

平成23年度教職10年目研修  
事後アンケート集計結果

平成25年 3月

栃木県総合教育センター

## 1 目的

平成23年度教職10年目研修が終了し一定期間を経過した後に、研修成果を調査・分析することにより、研修内容の充実を図る。

## 2 対象

平成23年度教職10年目研修（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校）の研修教員と勤務校の校長。ただし、宇都宮大学教育学部附属小・中・特別支援学校の研修教員は除く。

○小学校、中学校                      校長 55名、研修教員 62名

○高等学校、特別支援学校          校長 43名、研修教員 61名

## 3 実施時期

平成24年6月～10月

## 4 内容

【集計結果の概要】

【アンケート結果 小・中学校】

【アンケート結果 高等学校、特別支援学校】

【資料】

教職10年目研修（小・中学校）事後アンケート 様式Ⅰ（校長用）

教職10年目研修（小・中学校）事後アンケート 様式Ⅱ（研修教員用）

教職10年目研修（高等学校、特別支援学校）事後アンケート 様式Ⅰ（校長用）

教職10年目研修（高等学校、特別支援学校）事後アンケート 様式Ⅱ（研修教員用）

## 【集計結果の概要】

### はじめに

教職10年目研修は、総合教育センター等における研修と校内等における研修に大別されている。前者には、学習指導、児童・生徒指導、学級・HR経営等の研修、社会体験等研修、異校種体験研修、選択研修などがあり、後者には、公開授業や教材研究等を通じた研修、課題研究、児童・生徒指導の実践研修などが含まれる。

平成23年度教職10年目研修の終了後、一定期間を経過した後の研修教員の学校現場における状況を、本アンケートで調査・分析した結果、以下のことが確認できた。

#### 1 研修教員は、研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上した。

学習指導力、児童・生徒指導力、参画・経営力のいずれも、「かなり向上した」あるいは「ある程度向上した」という回答が、校長、研修教員ともに概ね8割を超えている。その他、「企画、実践、反省、評価を意識した取組が見えた」、「中堅教員としての自覚と自信をもって仕事をしている」などの内容の回答が見られる。

#### 2 研修終了時の研修教員についての評価を、その後の指導や研修に活用し、効果があった。

研修終了時の評価をその後の指導や研修に、「十分に活用した」あるいは「ある程度活用した」という回答が約9割を占めている。

#### 3 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対しても効果や影響があった。

教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響が、「かなりあった」あるいは「ある程度あった」という回答が、8割以上であった。効果や影響の内容としては、「公開授業や授業研究会等を通して多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた」、「教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気が醸成された」などの回答が見られる。

#### 4 教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに研修終了後も自主研修に取り組んでいる。

研修終了後も自主研修に「積極的に取り組んでいる」あるいは「ある程度取り組んでいる」という回答（研修教員）が約8割を占める。自主研修の分野としては学習指導が多く、「課題研究で作ったプリントを改善したりして、新しい分野でのプリントを作成している」、「特別支援コーディネーターとして種々の研修に参加し、校内では情報提供をし共通理解を図っている」などの回答が見られる。

#### 5 平成23年度の校内研修において、有効だった研修

校長、研修教員ともに、「公開授業と授業研究会」、「教科（学習）指導に関する研修」、「児童・生徒指導に関する研修」「課題研究」が有効だったとする回答が多い。校長が特に工夫した点としては、「分科会形式のグループ協議の機会を多く取り入れて研修意欲の向上を図った」、「実践的な進路指導力の向上を図るために、進路説明会や進路対策会議等へ積極的に参加した」などの回答が見られる。

#### 6 総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役に立っている。

総合教育センター等における研修に関して、「かなり役立っている」あるいは「ある程度役立っている」という回答（研修教員）が概ね9割に達している。項目別にみると、学習指導に関する研修の

項目で「かなり役立っている」とする回答の割合が高い。

## 7 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等

校長、研修教員ともに、保護者との関わり方、コミュニケーションの取り方などの研修を希望する回答が多い。また、校長の回答の中には、学校危機管理演習、リーダーシップの養成に関する研修をあげているものが見られる。研修教員からは、他教科や異校種の教員との更なる交流、児童・生徒指導の具体的事例について、発達障害などの支援の在り方に関する研修等を希望する回答が多く見られる。今後の研修を企画する際の参考としたい。

## おわりに

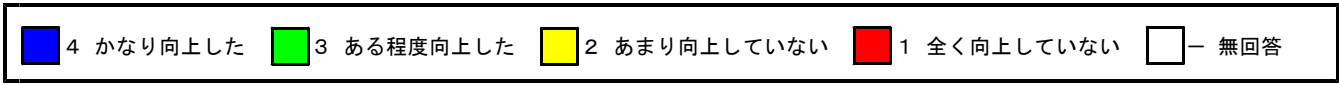
アンケートから、多くの研修教員が本研修の成果を指導力向上に結びつけているとともに、研修後も意欲的に自主研修に取り組んでいることがうかがえる。また、本研修が、研修教員だけでなく、それぞれの学校の研修教員以外の教員にもよい効果・影響を与えていると言える。

## 教職10年目研修（小・中学校）事後アンケート集計結果

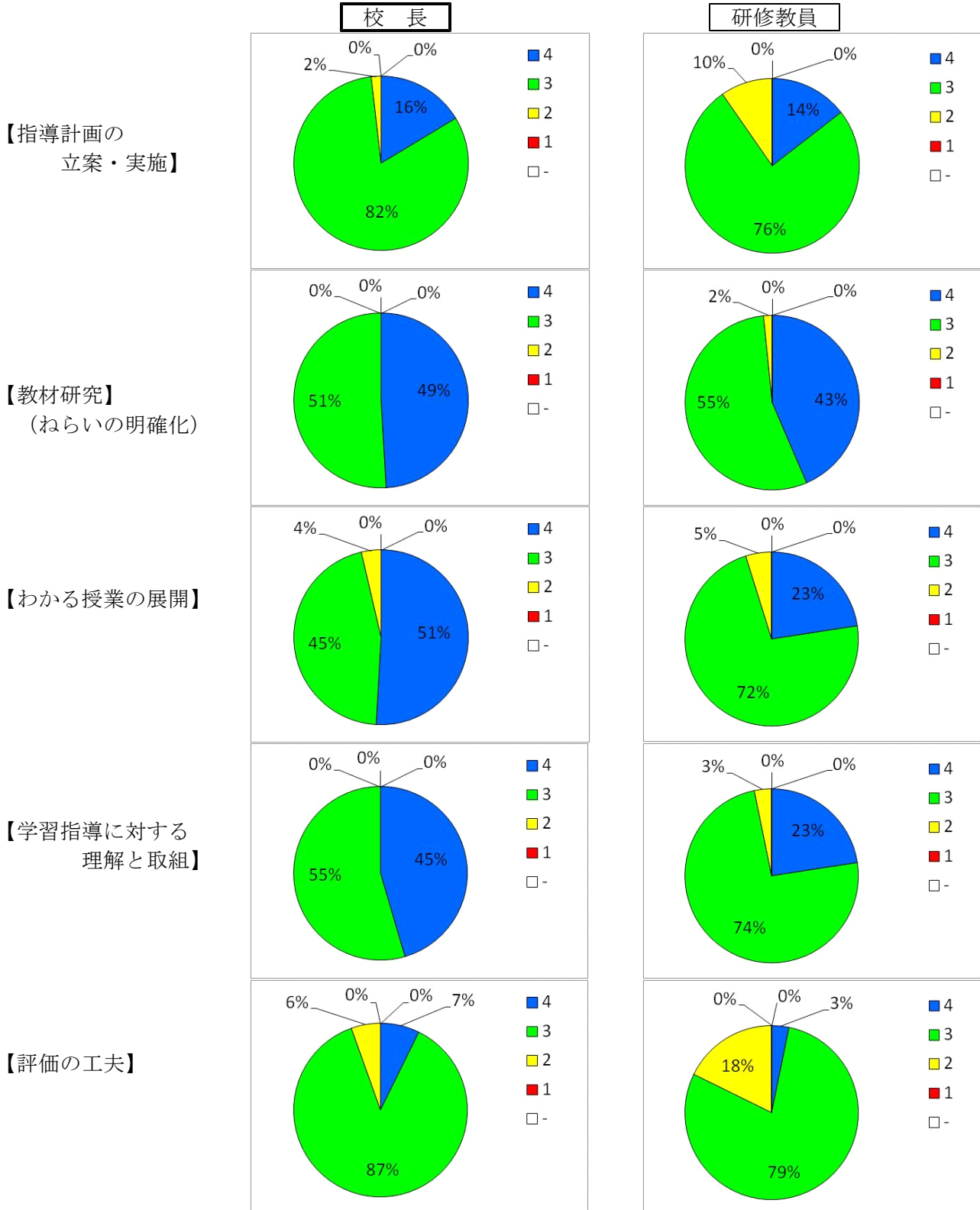
○ 回答総数 校長：55（小学校 37 中学校 18）  
 研修教員：62（小学校 38 中学校 24）

1 研修教員は研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、当てはまるものを選び番号を○で囲んでください。



ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。



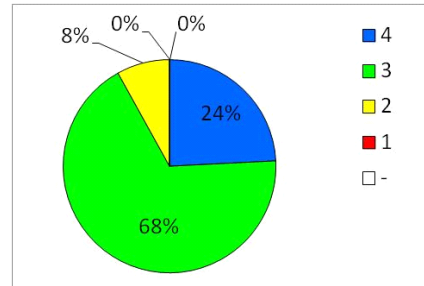
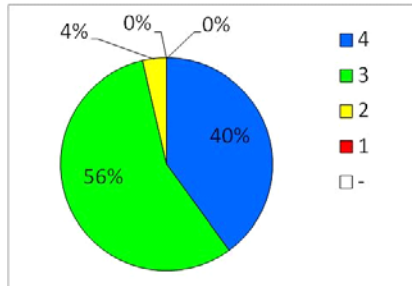
■ 4 かなり向上した
 ■ 3 ある程度向上した
 ■ 2 あまり向上していない
 ■ 1 全く向上していない
  - 無回答

イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。

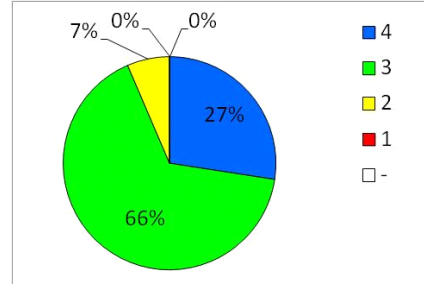
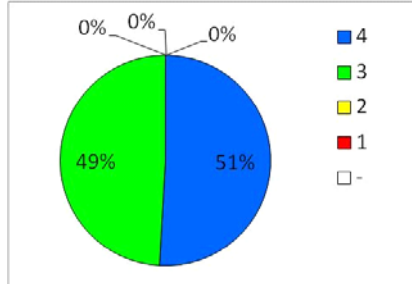
校長

研修教員

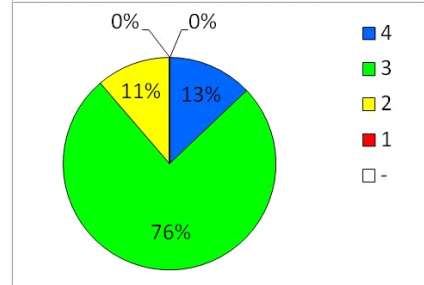
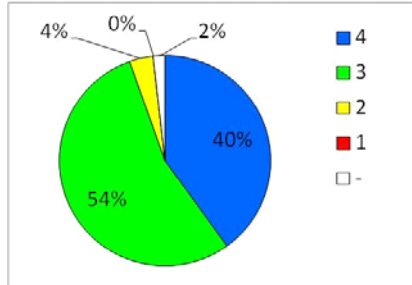
【信頼関係づくり  
・教育相談】



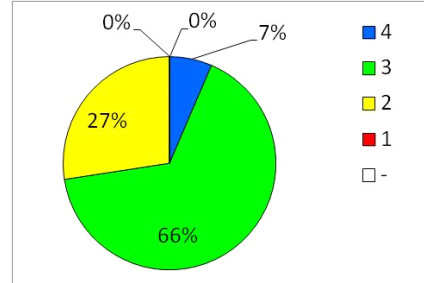
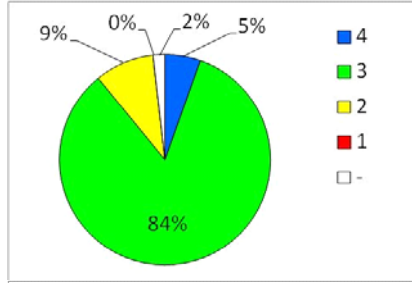
【児童・生徒指導  
への取組】



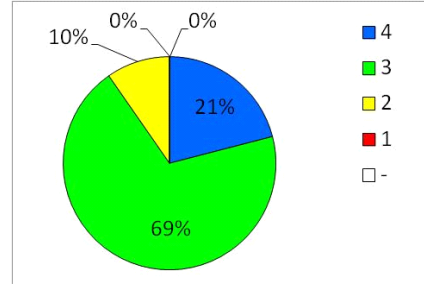
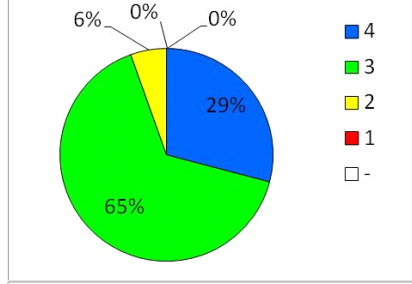
【問題行動等  
への対応】



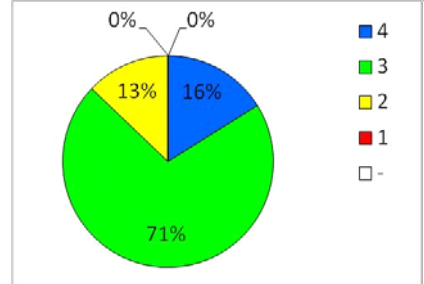
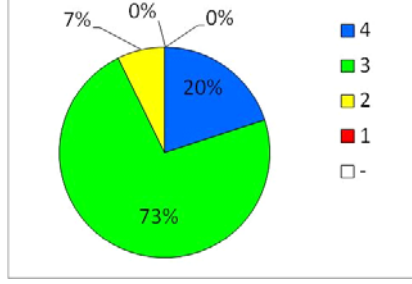
【特別活動、進路  
指導等への取組】



【組織的対応】



【家庭・地域・関係  
諸機関との連携】  
(問題行動の予防・解決)



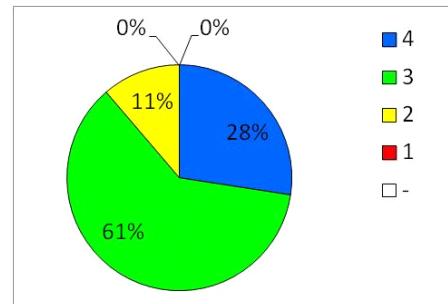
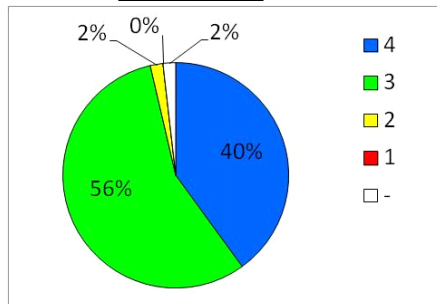
■ 4 かなり向上した
 ■ 3 ある程度向上した
 ■ 2 あまり向上していない
 ■ 1 全く向上していない
  - 無回答

ウ 研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。

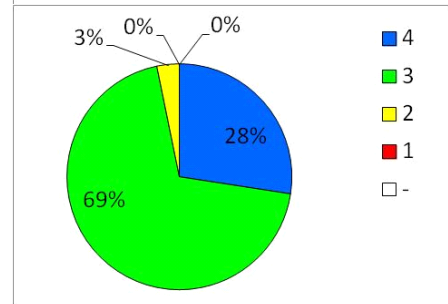
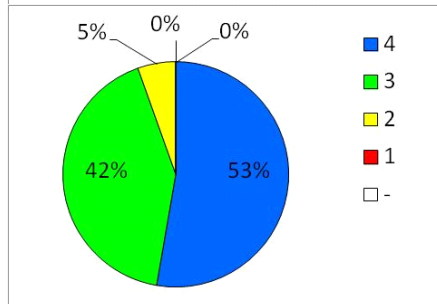
校長

研修教員

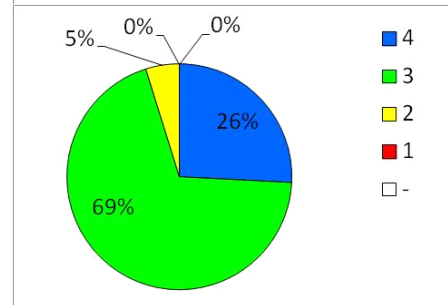
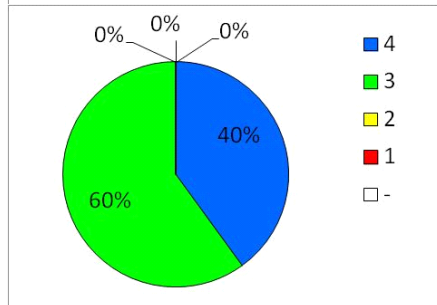
【校務文書への取組】



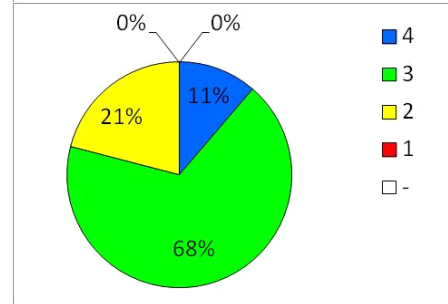
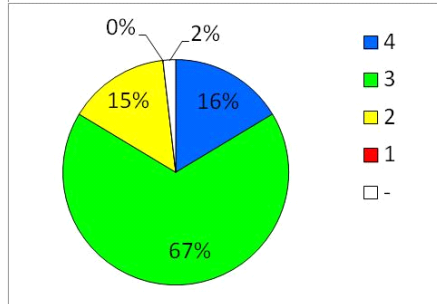
【報告・連絡・相談】



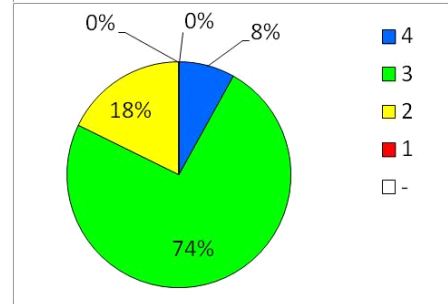
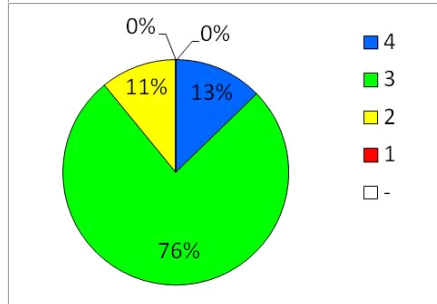
【学級学年経営】



【学校経営への参画】



【家庭・地域・関係  
諸機関との連携】  
(校務処理)



(2) ア～ウの項目以外のことについて。(主な記述内容)

**校長**

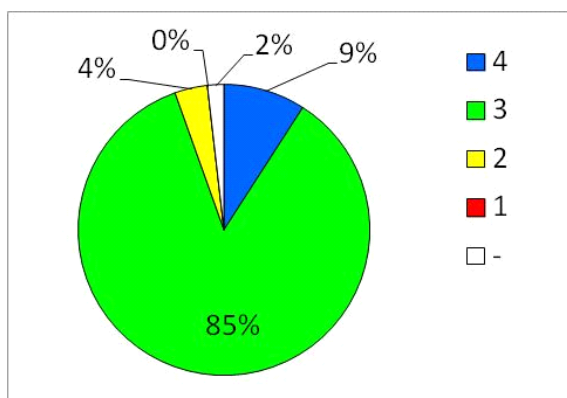
- ・視野が広がり、自分のことだけではなく、周りへの働きかけや支援も今まで以上に積極的に行っている。
- ・特別活動における話し合い活動の研究は良好な学級づくり、仲間づくりに寄与し、ひいては学習指導にもよい効果をもたらすことになった。
- ・10年目研修受講前から熱心に教材研究に取り組み、誠実かつ前向きに指導に当たっていたが、研修後は学んだことを生かしさらに工夫改善するとともに、積極的に校務分掌にも取り組み、周囲の教員にもよい刺激になっている。
- ・部活動指導の意義をしっかりとらえ、情熱的に指導に取り組んでいる。
- ・中堅教員としての自覚と自信をもって仕事をしている。組織の一員として経営に参画しようとする姿勢が見られるようになった。

**研修教員**

- ・教科指導について校内の先輩の先生や他校の先生の実践を知ることができて参考になった。
- ・異校種体験をしたことにより発達段階に応じた指導の大切さが分かった。
- ・中堅教員として学校経営、学年経営への意識が高まった。

2 校長は、研修後評価の結果を研修教員に説明し、その後の指導や研修に活用することになっています。

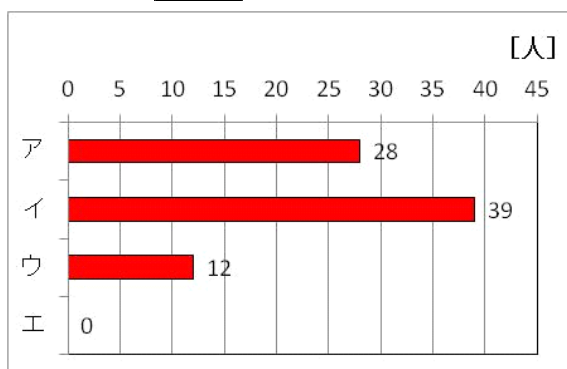
(1) 研修後評価をその後の指導や研修に活用しましたか。【回答者：**校長**】



- 4 十分に活用した
- 3 ある程度活用した
- 2 あまり活用しなかった
- 1 全く活用しなかった
- 無回答

(2) 活用したことでどんな効果がありましたか。

【回答者：**校長**】 ((1)で4または3を選んだ方のみ回答。)《複数回答》



- ア 研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。
- イ 研修教員の意欲や自覚が高まった。
- ウ 研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。
- エ その他

○効果を高めるために特に工夫した点【回答者：**校長**】

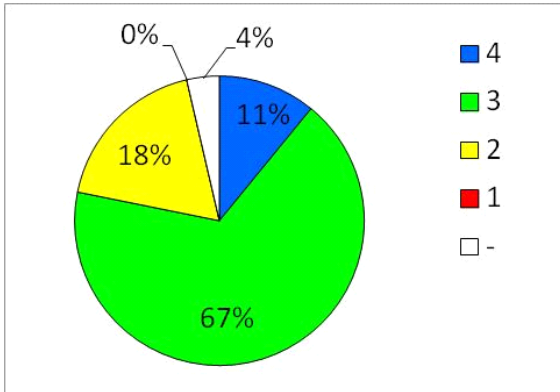
(主な記述内容)

- ・既定の面談の他に短時間のヒアリングを実施して今年度のめあての進捗状況等を確認しながら、賞賛やアドバイスを心がけてきた。
- ・教職員評価制度の行動規準表における目標設定等に活用した。
- ・研修教員の教職員評価における行動規準表の作成時には特に時間をかけて当初面談、中間面談、期末面談と話し合いをもった。自己目標設定も当然10年目研修を生かしての研修目標を設定することにより、管理職、研修教員ともに意識が高まった。



3-1 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響がありましたか。

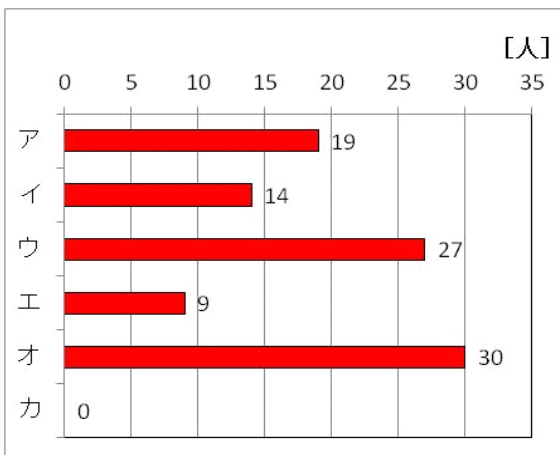
(1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を○で囲んでください。【回答者：校長】



- 4 かなりあった
- 3 ある程度あった
- 2 あまりなかった
- 1 全くなかった
- 無回答

(2) どんな効果や影響がありましたか。【回答者：校長】（(1)で4または3を選んだ方のみ回答。）

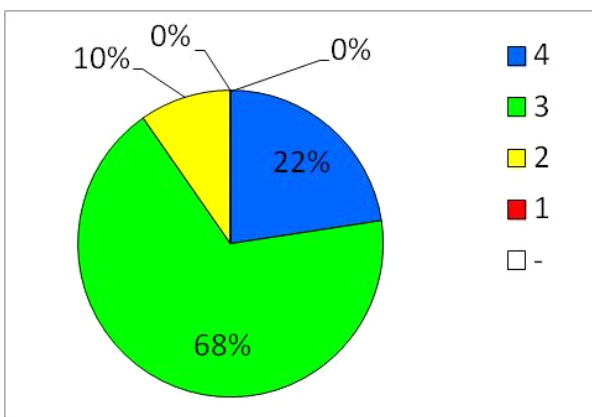
《複数回答》



- ア 研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。
- イ 授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。
- ウ 教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気が醸成された。
- エ 研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。
- オ 公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。
- カ その他

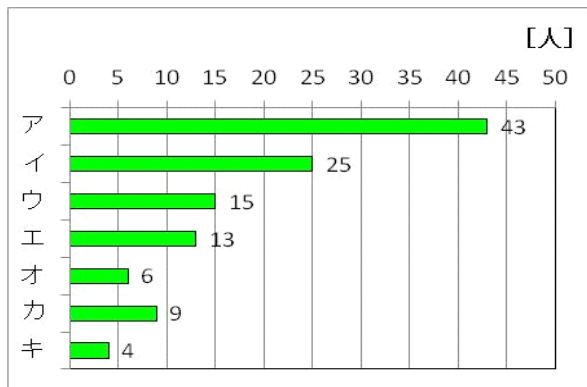
3-2 教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに、現在、自主研修に取り組んでいますか。

(1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を○で囲んでください。【回答者：研修教員】



- 4 積極的に取り組んでいる
- 3 ある程度取り組んでいる
- 2 あまり取り組んでいない
- 1 全く取り組んでいない
- 無回答

(2) どんな研修に取り組んでいますか。【回答者：研修教員】（(1)で4または3を選んだ方のみ回答。）  
 《複数回答》



- ア 学習指導
- イ 児童・生徒指導
- ウ 学級経営
- エ 道徳教育
- オ 特別活動
- カ 特別支援教育
- キ その他

○具体的に、どのように進めていますか。【回答者：研修教員】

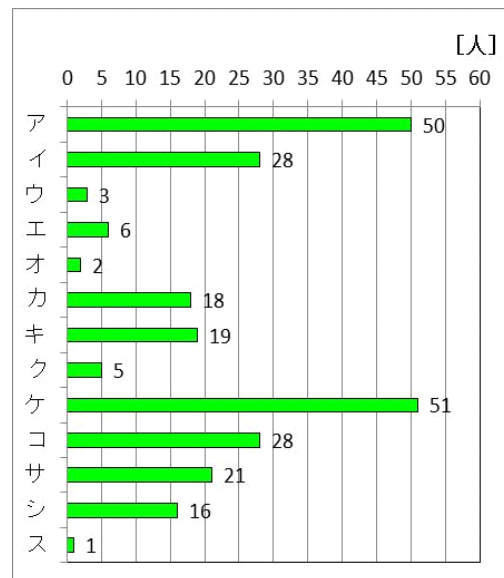
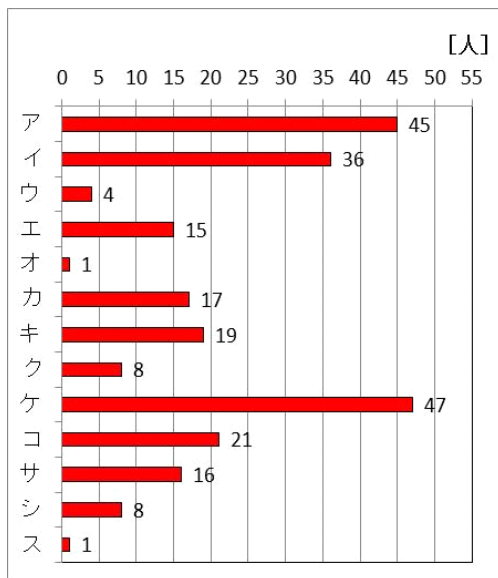
(主な記述内容)

- ・道徳の授業の指導法について校内や学年の研修も含めて研修した。価値の深め方、自己を見つめるための振り返りのさせ方など工夫しながら指導している。
- ・児童指導主任、特別支援コーディネーターとして種々の研修に参加した。「通常学級における特別支援」についての研修に参加した。校内では、情報提供をすることで共通理解を図った。
- ・学習面では地区の先生とともに研修を積んだ。生徒指導は積極的な生徒指導を意識した。特別活動では生徒会係として活性化を目指し取り組んでいる。
- ・特別支援教育に関する文献を読み特別支援教育への理解を深めた。
- ・児童指導では一人一人とのふれあいを大切にした。学級経営では教室環境を工夫して居がいのある学級づくりに努めた。
- ・有志の研究会に参加している。
- ・デジタル教科書と実物投影機を使った授業の展開について研修した。

4 平成23年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。《複数回答》

校長

研修教員



- ア 教科（学習）指導に関する研修
- ウ 学校経営に関する研修
- オ 進路指導に関する研修
- キ 特別支援教育に関する研修
- ケ 公開授業と授業研究会
- サ 先輩教員等による授業
- ス その他

- イ 児童・生徒指導に関する研修
- エ 教育相談に関する研修
- カ 情報機器の活用等に関する研修
- ク 人権教育に関する研修
- コ 課題研究
- シ 管理職等の講話

○特に工夫した点【回答者：校長】

(主な記述内容)

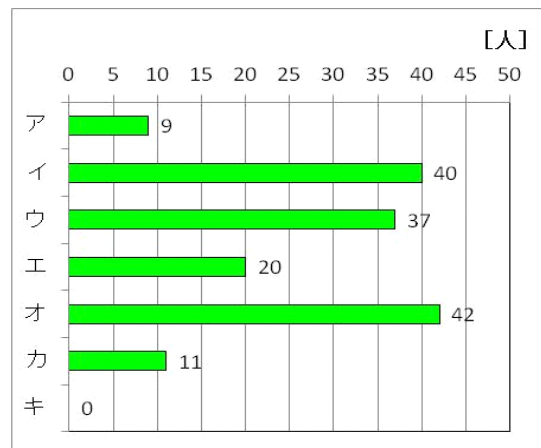
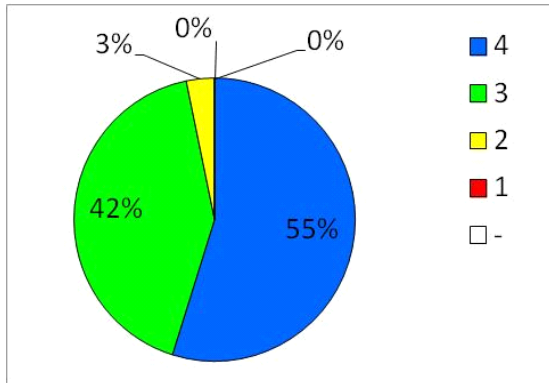
- ・分科会形式のグループ協議の機会を多く取り入れて研修意欲の向上を図った。
- ・週案のコメント欄に長期的展望を書くことが増えたので校長もそれに応えて所見を書いた。

5-1 総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役立ちましたか。【回答者：研修教員】

4 かなり役立っている 3 ある程度役立っている 2 あまり役立っていない 1 役立っていない - 無回答

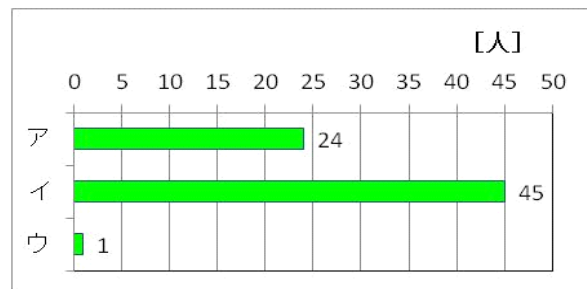
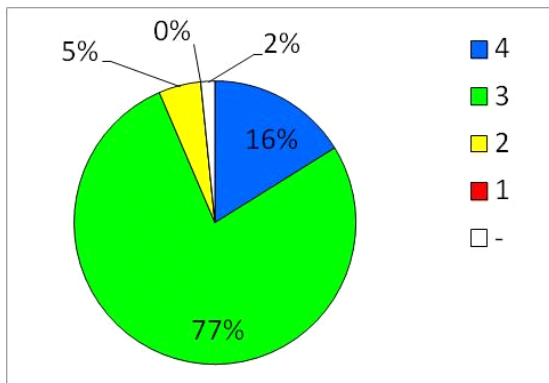
(1) 学習指導に関する研修

《複数回答》



- ア 講話「今、求められる学習指導の在り方」
- イ 教科別分科会
- ウ 公開授業A、授業研究会
- エ ビデオによる授業研究
- オ 課題研究
- カ 児童・生徒等による授業評価
- キ その他

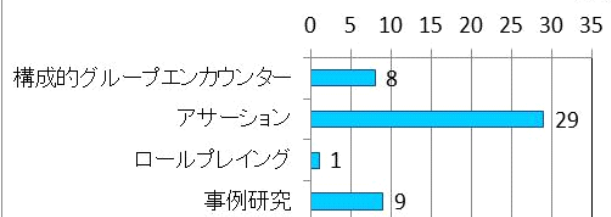
(2) 児童・生徒指導、学級経営に関する研修



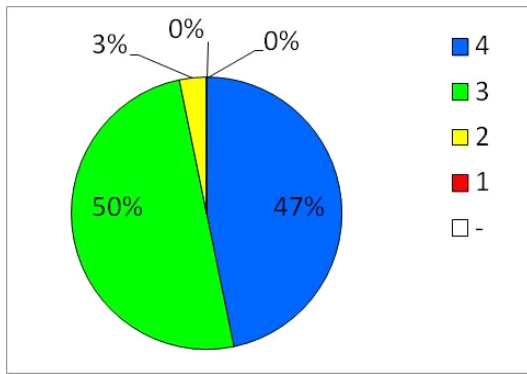
- ア 講話「児童・生徒指導の意義とその在り方」
- イ 児童・生徒指導に関する選択研修
- ウ その他

イを選んだ人が選択したコース

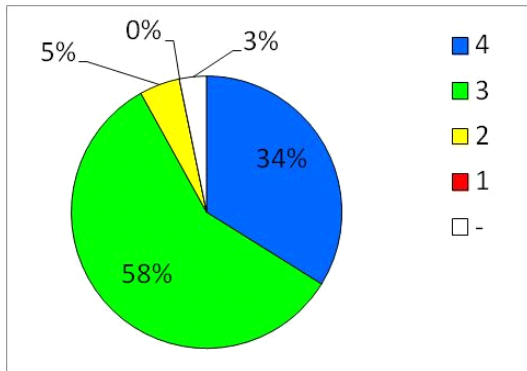
【人】



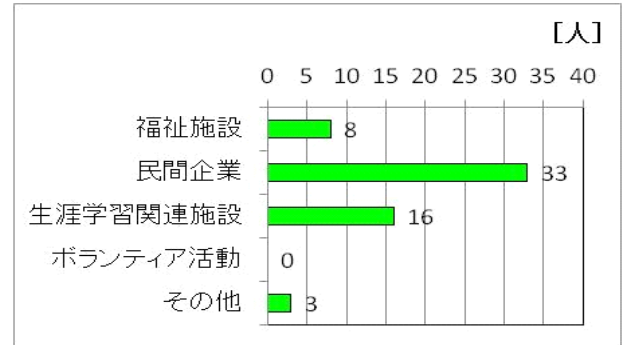
(3) 道徳教育に関する研修



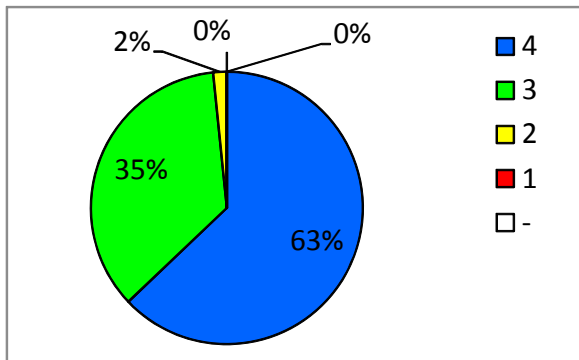
(4) 社会体験等研修



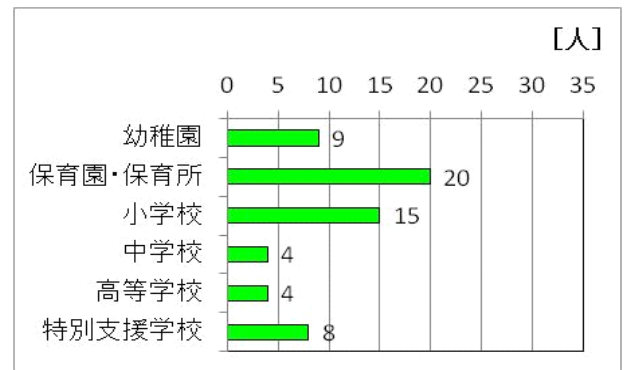
○研修場所



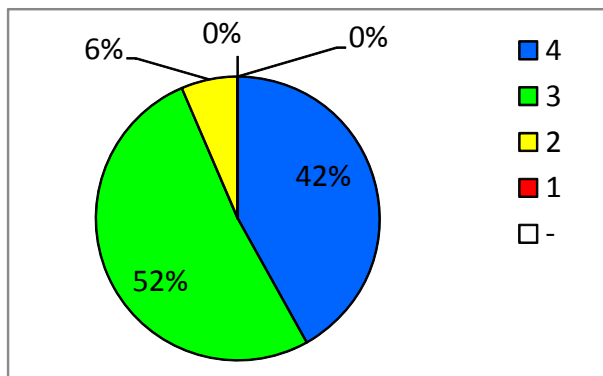
(5) 異校種体験研修



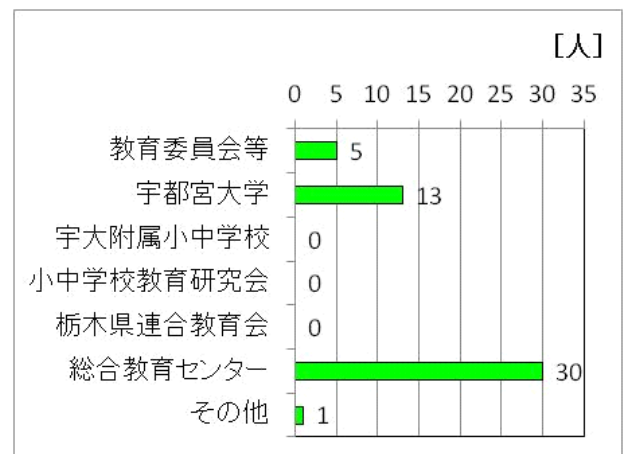
○研修場所



(6) 選択研修



○主催機関



## 5-2 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等（主な記述内容）

### 校長

- ・小学校の教員が中学校で、学校の教員が小学校で一日教育実習をする研修。
- ・研修内容にもあったと思われるが、学校危機管理演習・講話等は10年目研修にも必要と思われる。
- ・コミュニケーション能力向上のための研修、接遇研修。
- ・政治・経済についての講話、精神論に関する研修。
- ・将来のリーダーを育成するという観点で研修をしてほしい。
- ・児童生徒に社会性を身に付けさせるための指導について保護者への働きかけも含めて研修できないか。

### 研修教員

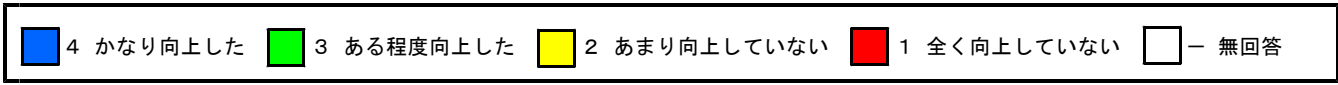
- ・WISC-Ⅲの検査法、特別支援教育の理解を深める研修を取り入れてほしい。
- ・各教科の専門研修を実施してもらいたい。
- ・生徒指導関係の講話は、もっと具体的な話を聞いてみたい。
- ・アサーショントレーニングは選択でなく必修で行った方がよいと思う。

## 教職10年目研修（高等学校、特別支援学校）事後アンケート集計結果

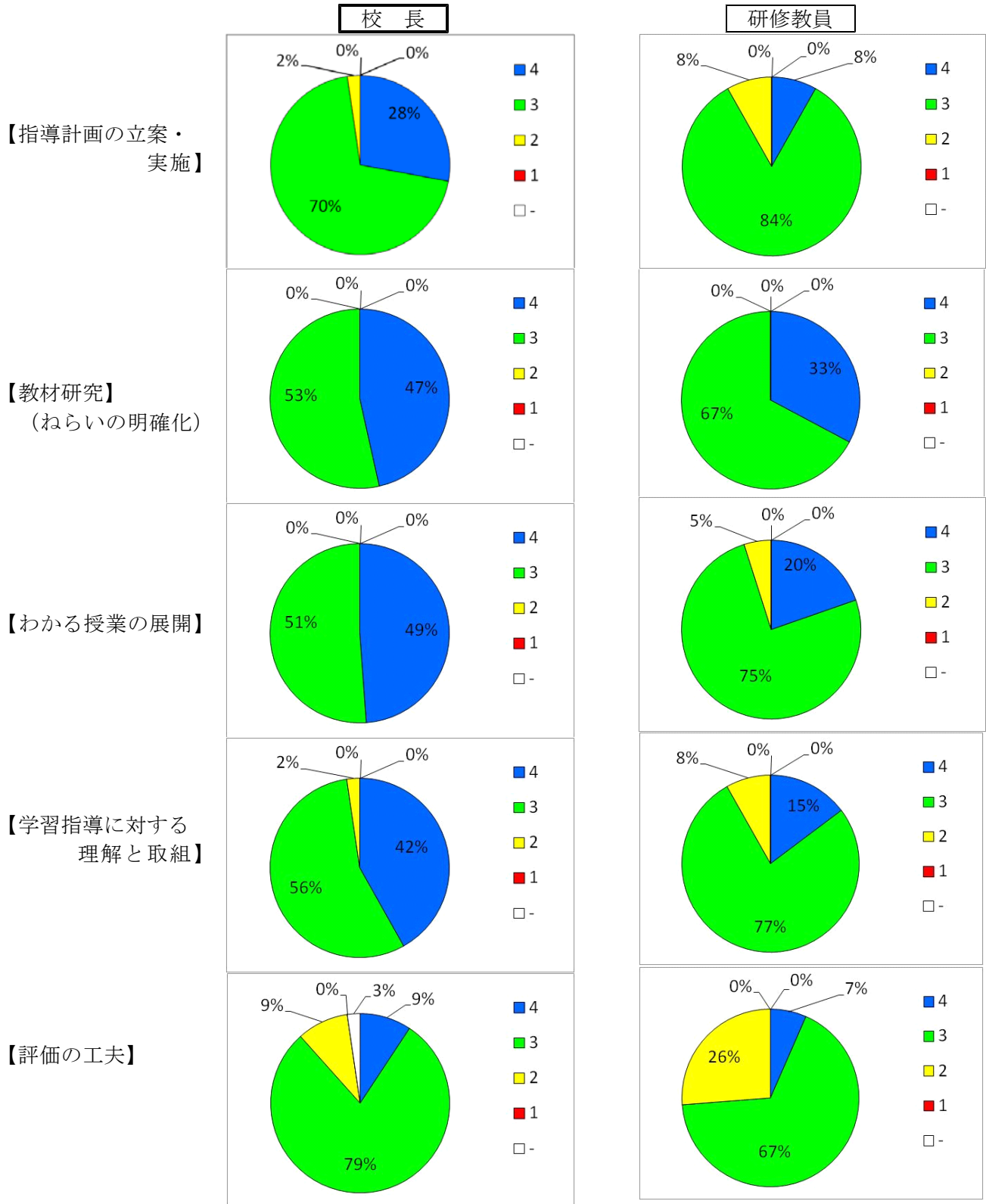
○ 回答総数 校長：43（高等学校 33 特別支援学校 10）  
 研修教員：61（高等学校 42 特別支援学校 19）

1 研修教員は研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、当てはまるものを選び番号を○で囲んでください。



ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。



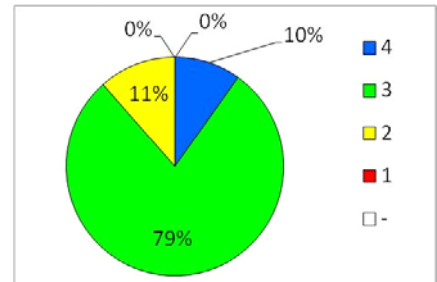
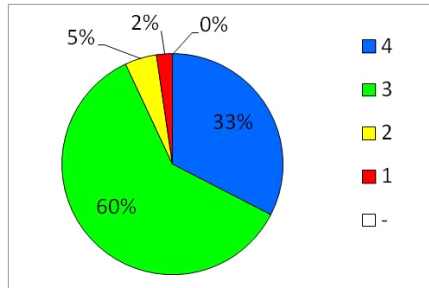
■ 4 かなり向上した
 ■ 3 ある程度向上した
 ■ 2 あまり向上していない
 ■ 1 全く向上していない
  - 無回答

イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。

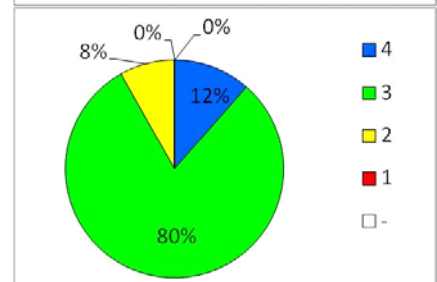
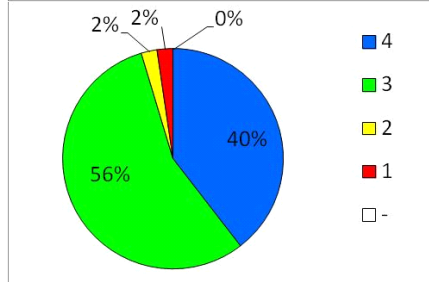
校長

研修教員

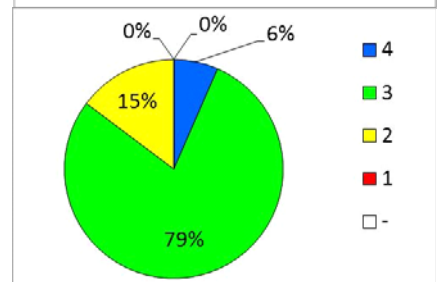
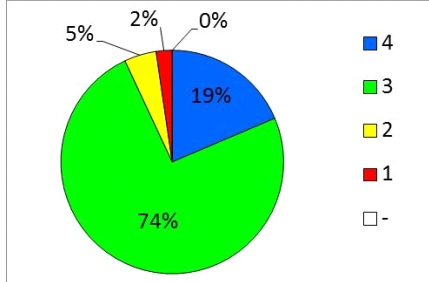
【信頼関係づくり・  
教育相談】



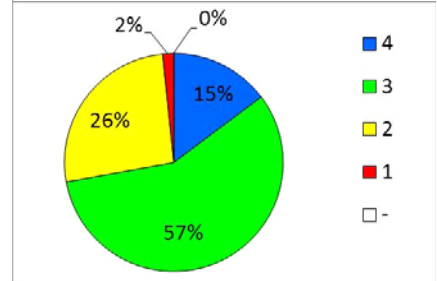
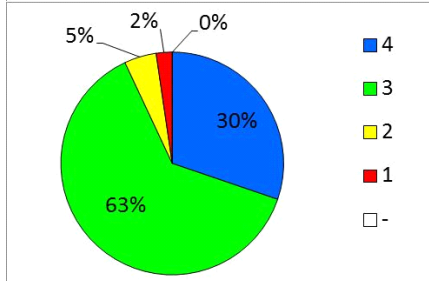
【児童・生徒指導へ  
の取組】



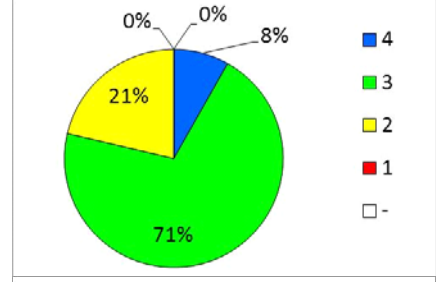
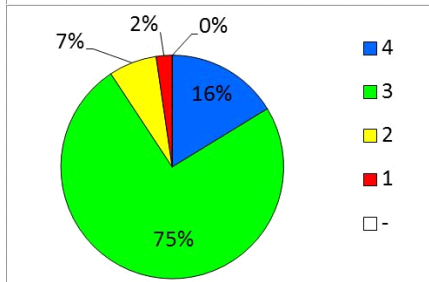
【問題行動等への対応】



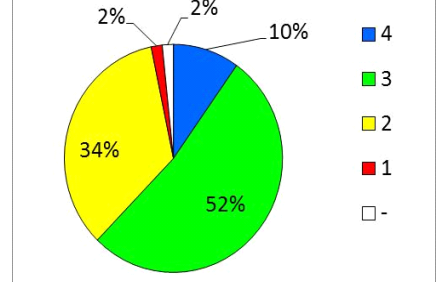
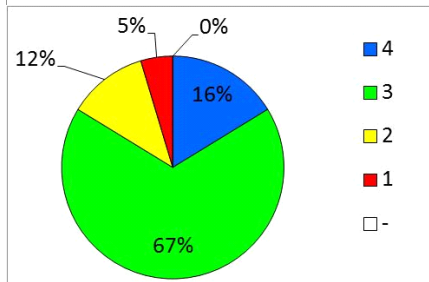
【特別活動、進路指導等  
への取組】



【組織的対応】

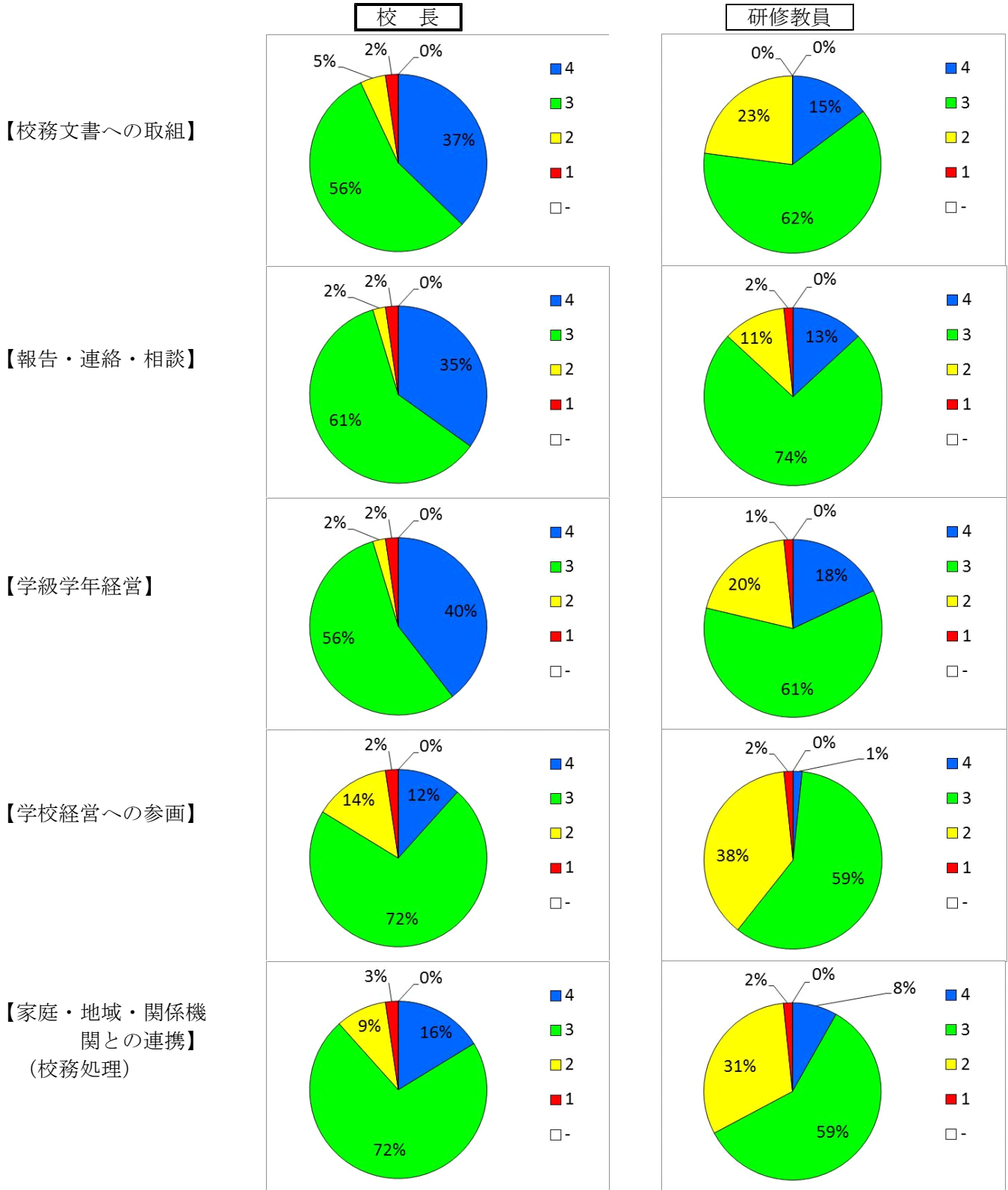


【家庭・地域・関係諸  
機関との連携】  
(問題行動の予防・解決)



■ 4 かなり向上した
 ■ 3 ある程度向上した
 ■ 2 あまり向上していない
 ■ 1 全く向上していない
  - 無回答

ウ 研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。





(2) ア～ウの項目以外のことについて。(主な記述内容)

**校長**

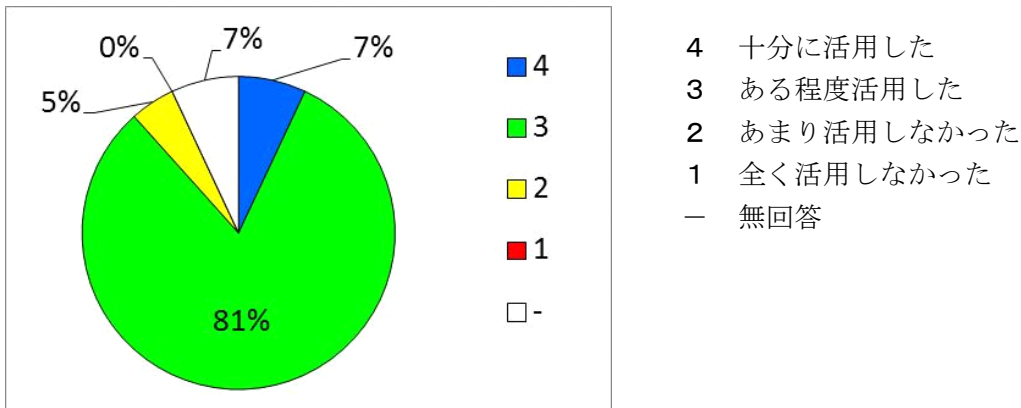
- ・生徒とのきめ細かな面談を通して、進路指導力が著しく向上した。
- ・中堅教員として自覚がさらに高まり、教科指導力が向上した。
- ・企画、実践、反省、評価を意識した取組が見えた。

**研修教員**

- ・研修成果を生かし、生徒が主体的に進路選択・決定するための指導の取組ができた。
- ・情報機器をより活用した教育活動の取組ができた。
- ・学年主任として、担任間の連携強化に役立った。
- ・専門性が向上した。

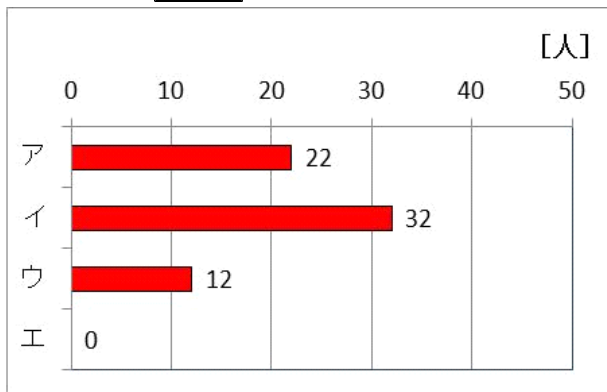
2 校長は、研修後評価の結果を研修教員に説明し、その後の指導や研修に活用することになっています。

(1) 研修後評価をその後の指導や研修に活用しましたか。【回答者：**校長**】



(2) 活用したことでどんな効果がありましたか。

【回答者：**校長**】 ((1)で4または3を選んだ方のみ回答。)《複数回答》



- ア 研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。
- イ 研修教員の意欲や自覚が高まった。
- ウ 研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。
- エ その他

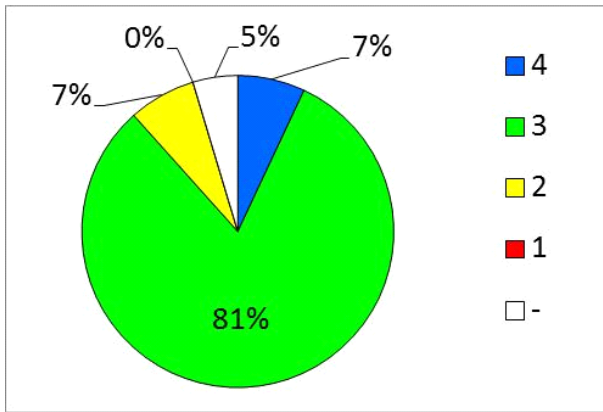
○効果をもとめるために特に工夫した点【回答者：**校長**】

(主な記述内容)

- ・面談を通して本人の課題や問題意識を明確化し、本人の研修及び学校全体の改善に生かすことができた。
- ・機会あるごとに話す時間を意識的に持ち、取り組んでいる事への考え方や状況を聞き、アドバイスや課題を示すことを心がけた。
- ・授業参観や校務分掌事務の進捗状況について、その都度個別面談を実施した。
- ・職員会議で研修での取組を全職員に紹介した。

3-1 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響がありましたか。

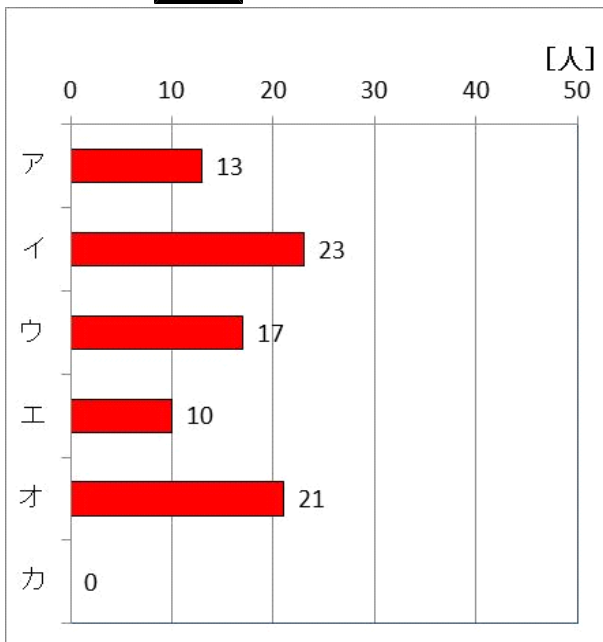
(1) 1～4のうちから当てはまるものを○で囲んでください。【回答者：校長】



- 4 かなりあった
- 3 ある程度あった
- 2 あまりなかった
- 1 全くなかった
- 無回答

(2) どんな効果や影響がありましたか。

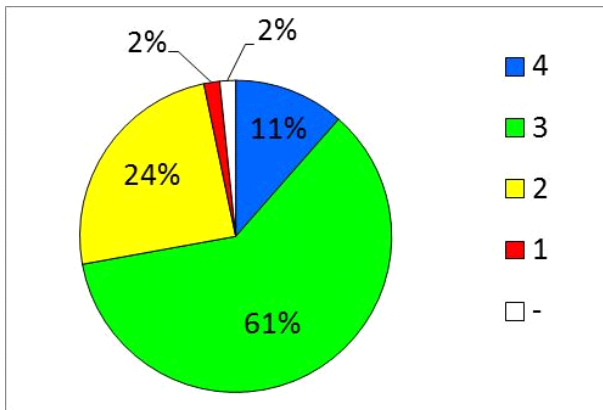
【回答者：校長】（(1)で4または3を選んだ方のみ回答。）《複数回答》



- ア 研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。
- イ 授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。
- ウ 教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気醸成された。
- エ 研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。
- オ 公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。
- カ その他

3-2 教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに、現在、自主研修に取り組んでいますか。

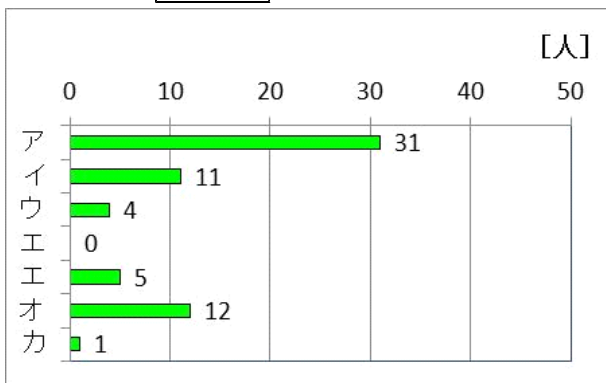
(1) A～Dの当てはまるものを○で囲んでください。【回答者：研修教員】



- 4 積極的に取り組んでいる
- 3 ある程度取り組んでいる
- 2 あまり取り組んでいない
- 1 全く取り組んでいない
- 無回答

(2) どんな研修に取り組んでいますか。

【回答者：研修教員】（(1)で4または3を選んだ方のみ回答。）《複数回答》



- ア 学習指導
- イ 児童・生徒指導
- ウ HR・学級経営
- エ 特別活動
- オ 特別支援教育
- カ その他

○具体的に、どのように進めていますか。【回答者：研修教員】

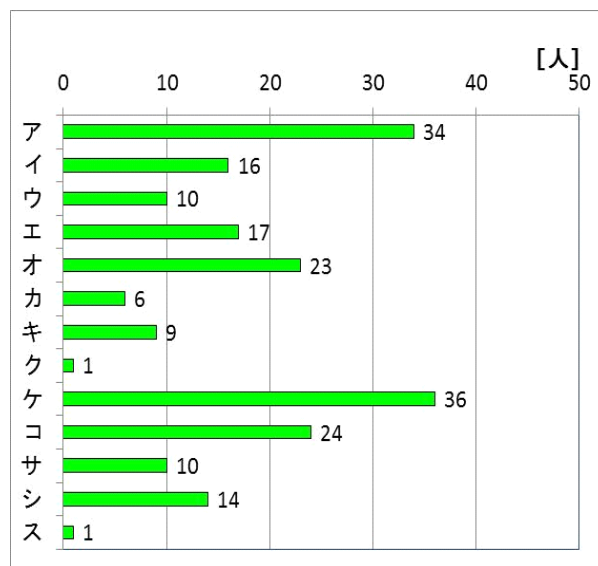
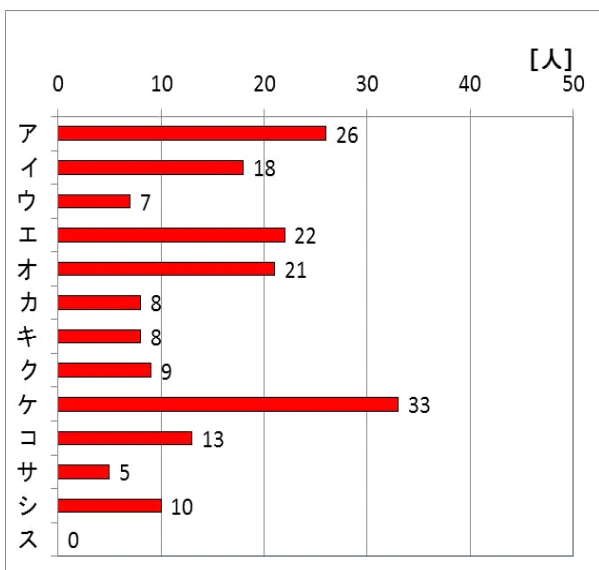
(主な記述内容)

- ・教科の課題研究で作ったプリントを改善したりして、新しい分野でのプリントを作成している。
- ・生徒の理解に合わせた授業課題の精選。
- ・教育課程研究の一環で取り組んでいる「生活単元学習における算数・数学の目標及び内容の取扱いについて」の研修テーマに基づいて、担当学年の授業づくりの検討・実践を行っている。
- ・通信制大学に科目等履修生として籍を置き、学習指導についての研修をしている。
- ・中高6年間を見通した学習指導、生徒指導、HR・学級経営、特別活動について、他の先生方と話を重ね、知恵を出し合って実践していきたい。

4 平成23年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。《複数回答》

校長

研修教員



- ア 教科（学習）指導に関する研修
- ウ 学校経営に関する研修
- オ 進路指導に関する研修
- キ 特別支援教育に関する研修
- ケ 公開授業と授業研究会
- サ 先輩教員等による授業
- ス その他

- イ 児童・生徒指導に関する研修
- エ 教育相談に関する研修
- カ 情報機器の活用等に関する研修
- ク 人権教育に関する研修
- コ 課題研究
- シ 管理職等の講話

○特に工夫した点【回答者：校長】

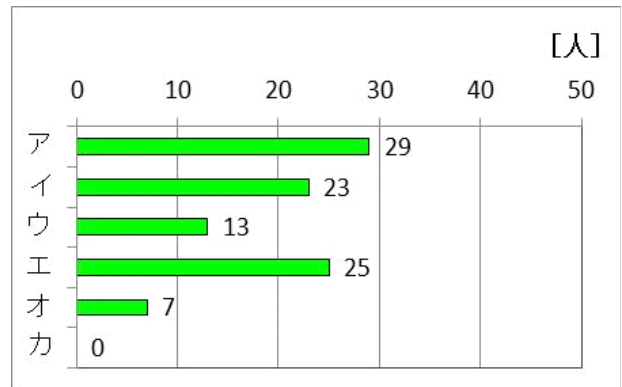
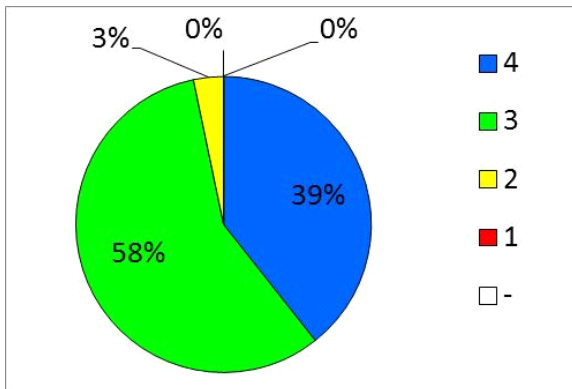
(主な記述内容)

- ・公開授業や研究協議をできるだけ多くの教員に見学や実施をしてもらい、学校全体の授業力の向上につなげるように努めた。
- ・実践的な進路指導力の向上を図るために、進路説明会や進路対策会議等へ積極的に参加させた。
- ・専門性の向上に関する校内研究（研究事業等の実施）と本研修を関連付けて進めた。
- ・本校の出口（高等部）の進路指導に結び付けるには、義務教育段階でどのような指導が必要かを考えるような研修を設定した。

5-1 総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役立ちましたか。【回答者：研修教員】

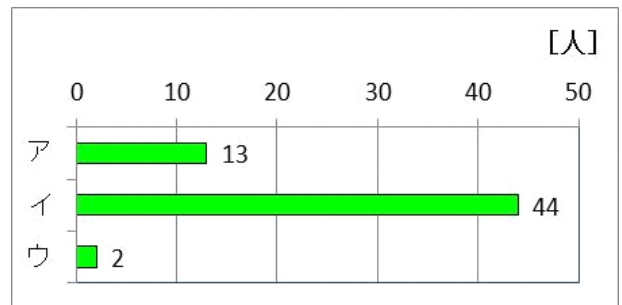
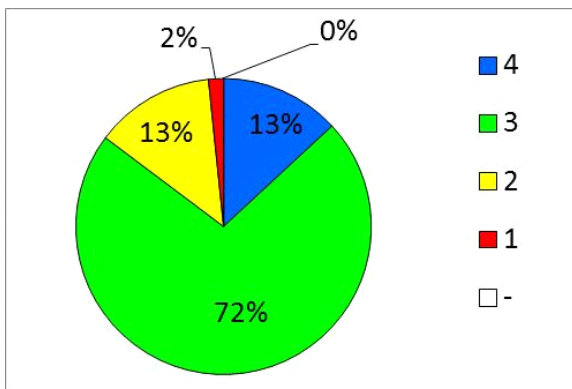
4 かなり役立っている 3 ある程度役立っている 2 あまり役立っていない 1 役立っていない - 無回答

(1) 学習指導に関する研修

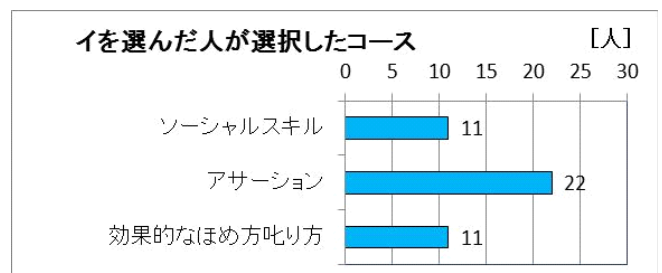


- ア 教科別分科会
- イ 公開授業A、授業研究会
- ウ ビデオによる授業研究
- エ 課題研究
- オ 児童・生徒等による授業評価
- カ その他

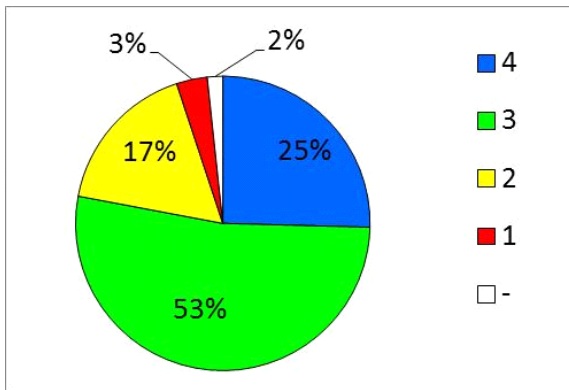
(2) 児童・生徒指導、学級経営に関する研修



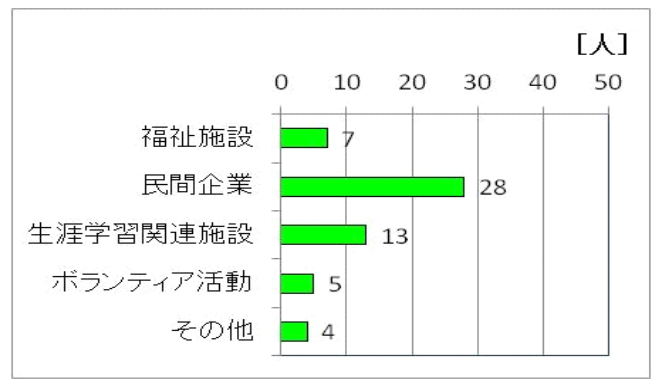
- ア 講話「児童・生徒指導の意義とその在り方」
- イ 児童・生徒指導に関する選択研修
- ウ その他



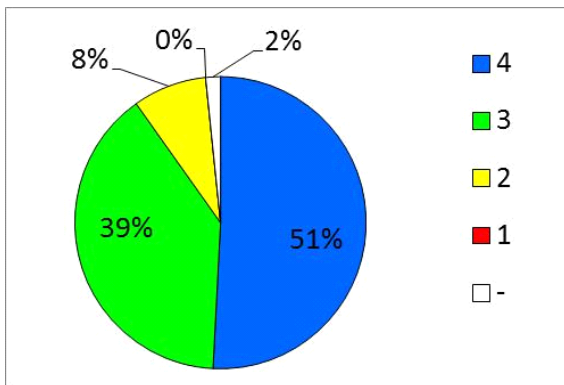
(3) 社会体験等研修



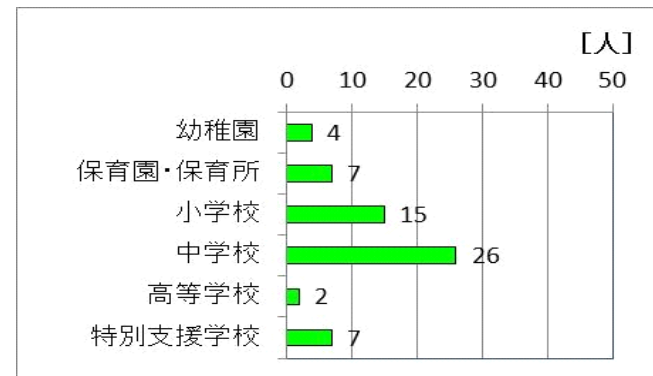
○研修場所



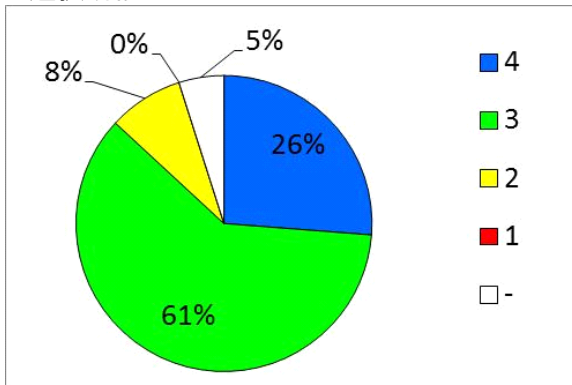
(4) 異校種体験研修



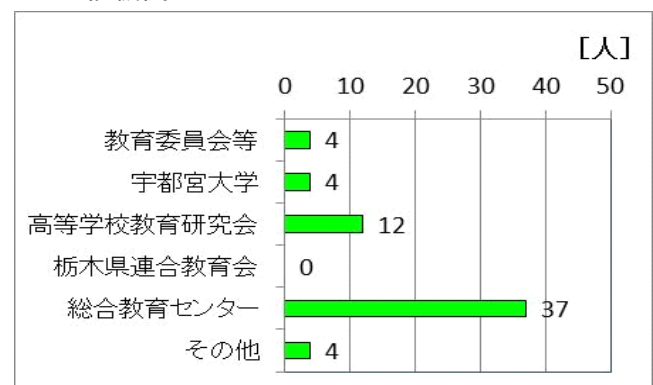
○研修場所



(5) 選択研修



○主催機関



## 5-2 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等（主な記述内容）

### 校長

- ・教育相談、カウンセリング等の実践研修を多く取り入れて欲しい。
- ・特別支援学校における生徒指導の充実のための研修、特別支援教育の体験研修。
- ・進路指導の実際について、タイプの異なる2～3校を例に、具体的に学べる機会があると良い。
- ・保護者との接し方、コミュニケーションの取り方などの研修が必要。
- ・学級経営力を高めていく研修。
- ・事例研究会や異校種体験研修など継続して実施して欲しい。また、様々な事例等はデータベース化して活用させて欲しい。
- ・部活動（特に運動部）の指導者としての心構えやスキルの研修。

### 研修教員

- ・他の教科の模擬授業等の研修があった方がよい。
- ・小・中学校10年目の先生方との意見交換（生徒理解）
- ・他県での取組など、幅広い事例を知ることができれば、指導上の参考にできる。
- ・現在、学校では発達障害をかかえた生徒もおり、そういった生徒への対応を研修していただきたい。
- ・カウンセリングマインドの技術力。
- ・生徒指導について深く知りたかった。
- ・具体的な進路指導、特別支援学校について
- ・発達障害の支援と二次障害について、音声言語のない子への日常生活の支援や授業の工夫について。
- ・教科別分科会の際に特別支援学校の教員も、研究テーマや教科によっては、教科専門の指導主事の先生に助言や意見をいただくと、より充実した研修になると思う。
- ・人権教育、国際理解教育。

終わりに、アンケートに御協力いただいた、関係各学校の校長先生並びに平成23年度研修教員の先生方、各教育事務所、各市町教育委員会に感謝申し上げます。

資料



教職10年目研修 (小学校、中学校) 事後アンケート

該当する校種を○で囲んでください。 ( 小学校 ・ 中学校 )

平成24年10月までの研修教員の状況等をとらえて、次の1から5の質問にお答えください。

1 研修教員は研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、それぞれ右の選択肢のうちから当てはまるものを選び、回答欄の番号を○で囲んで答えてください。

<b>4</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>1</b>
かなり 向上した	ある程度 向上した	あまり向上 していない	全く向上 していない

ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。		回 答 欄
観 点	・指導計画の立案・実施	( 4 3 2 1 )
	・教材研究 (ねらいの明確化)	( 4 3 2 1 )
	・わかる授業の展開	( 4 3 2 1 )
	・学習指導に対する理解と取組	( 4 3 2 1 )
	・評価の工夫	( 4 3 2 1 )
イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。		回 答 欄
観 点	・信頼関係づくり・教育相談	( 4 3 2 1 )
	・児童・生徒指導への取組	( 4 3 2 1 )
	・問題行動等への対応	( 4 3 2 1 )
	・特別活動、進路指導等への取組	( 4 3 2 1 )
	・組織的対応	( 4 3 2 1 )
	・家庭・地域・関係諸機関との連携 (問題行動の予防・解決)	( 4 3 2 1 )
ウ 研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。		回 答 欄
観 点	・校務分掌への取組	( 4 3 2 1 )
	・報告・連絡・相談	( 4 3 2 1 )
	・学級学年経営	( 4 3 2 1 )
	・学校経営への参画	( 4 3 2 1 )
	・家庭・地域・関係諸機関との連携 (校務処理)	( 4 3 2 1 )

(2) ア～ウの項目以外のことについては、下の  内にお書きください。

- 2 校長は、研修後評価の結果を研修教員に説明し、その後の指導や研修に活用することになっています。  
（「平成23年度 教職10年目研修の手引」P.6参照）  
(1) 研修後評価をその後の指導や研修に活用しましたか。次の選択肢のうちから、当てはまるものの番号を○で囲んでください。

4 十分に活用した 3 ある程度活用した 2 あまり活用しなかった 1 全く活用しなかった

- (2) (1)で4または3を選んだ方は、次のことにお答えください。  
活用したことでどんな効果がありましたか。以下のア～エのうちから、当てはまるものをすべて選び記号を○で囲んでください。なお、効果を高めるために特に工夫した点があれば、内にお書きください。
- ア 研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。
  - イ 研修教員の意欲や自覚が高まった。
  - ウ 研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。
  - エ その他 ( )

- 3 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響がありましたか。  
(1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を○で囲んでください。

4 かなりあった 3 ある程度あった 2 あまりなかった 1 全くなかった

- (2) (1)で4または3を選んだ方は、次のことにお答えください。  
どんな効果や影響がありましたか。以下のア～カの当てはまるものをすべて選び記号を○で囲んでください。
- ア 研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。
  - イ 授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。
  - ウ 教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気醸成された。
  - エ 研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。
  - オ 公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。
  - カ その他 ( )

- 4 平成23年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。以下のア～スのうちから、当てはまるものをすべて選び記号を○で囲んでください。なお、特に工夫した点があれば 内に具体的にお書きください。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| ア 教科（学習）指導に関する研修 | イ 児童・生徒指導に関する研修  |
| ウ 学校経営に関する研修     | エ 教育相談に関する研修     |
| オ 進路指導に関する研修     | カ 情報機器の活用等に関する研修 |
| キ 特別支援教育に関する研修   | ク 人権教育に関する研修     |
| ケ 公開授業と授業研究会     | コ 課題研究           |
| サ 先輩教員等による授業     | シ 管理職等の講話        |
| ス その他 ( )        |                  |

- 5 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等があれば 内にお書きください。

※ご協力ありがとうございました。研修教員用と併せて、市町教育委員会へ送付してください。

## 教職10年目研修（小学校、中学校）事後アンケート

- 該当する校種を○で囲んでください。（ 小学校 ・ 中学校 ）
- 平成24年10月までの御自身の実践状況等をとらえて、次の1から5の質問にお答えください。

## 1 研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

- (1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、それぞれ右の選択肢のうちから当てはまるものを選び、回答欄の番号を○で囲んで答えてください。

4	3	2	1
かなり 向上した	ある程度 向上した	あまり向上 していない	全く向上 していない

ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。		回 答 欄				
観	・指導計画の立案・実施	(	4	3	2	1)
	・教材研究（ねらいの明確化）	(	4	3	2	1)
点	・わかる授業の展開	(	4	3	2	1)
	・学習指導に対する理解と取組	(	4	3	2	1)
	・評価の工夫	(	4	3	2	1)
イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。		回 答 欄				
観	・信頼関係づくり・教育相談	(	4	3	2	1)
	・児童・生徒指導への取組	(	4	3	2	1)
	・問題行動等への対応	(	4	3	2	1)
点	・特別活動、進路指導等への取組	(	4	3	2	1)
	・組織的対応	(	4	3	2	1)
	・家庭・地域・関係諸機関との連携（問題行動の予防・解決）	(	4	3	2	1)
ウ 研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。		回 答 欄				
観	・校務分掌への取組	(	4	3	2	1)
	・報告・連絡・相談	(	4	3	2	1)
点	・学級学年経営	(	4	3	2	1)
	・学校経営への参画	(	4	3	2	1)
	・家庭・地域・関係諸機関との連携（校務処理）	(	4	3	2	1)

- (2) ア～ウの項目以外のことについては、下の  内にお書きください。

## 2 教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに、現在、自主研修に取り組んでいますか。

- (1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を○で囲んでください。

4 積極的に取り組んでいる      3 ある程度取り組んでいる      2 あまり取り組んでいない      1 全く取り組んでいない

- (2) (1)で4または3を選んだ方は、次のことにお答えください。

どんな研修に取り組んでいますか。以下のア～キのうち、当てはまるものをすべて選び記号を○で囲んでください。また、どのように進めているのか  内に具体的にお書きください。

ア 学習指導      イ 児童・生徒指導      ウ 学級経営      エ 道徳教育      オ 特別活動  
カ 特別支援教育      キ その他（）

3 総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役立ちましたか。(1)～(6)の項目について、それぞれ右の選択肢のうちから、当てはまるものを選び、回答欄の番号を○で囲んでください。  
また、それぞれ、下の質問にも答えてください。

4 かなり 役立っている	3 ある程度 役立っている	2 あまり 役立っていない	1 役立って いない
--------------------	---------------------	---------------------	------------------

(1) 学習指導に関する研修

回答欄	( 4 3 2 1 )
-----	-------------

質問	特に役立ったものをすべて選び記号を○で囲んでください。 ア 講話「今、求められる学習指導の在り方」 ウ 公開授業A、授業研究会 カ 児童・生徒等による授業評価 イ 教科別分科会 エ ビデオによる授業研究 オ 課題研究 キ その他 ( )
----	---

(2) 児童・生徒指導、学級経営に関する研修

回答欄	( 4 3 2 1 )
-----	-------------

質問	特に役立ったものをすべて選び記号を○で囲んでください。 ア 講話「児童・生徒指導の意義とその在り方」 イ 児童・生徒指導、学級経営に関する選択研修 ウ その他 ( ) <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>イを選んだ方は、選択したコースの□にチェックを付けてください。</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 構成的グループエンカウンター</td> <td><input type="checkbox"/> アサーショントレーニング</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> ロールプレイング</td> <td><input type="checkbox"/> 事例研究</td> </tr> </table> </div>	<input type="checkbox"/> 構成的グループエンカウンター	<input type="checkbox"/> アサーショントレーニング	<input type="checkbox"/> ロールプレイング	<input type="checkbox"/> 事例研究
<input type="checkbox"/> 構成的グループエンカウンター	<input type="checkbox"/> アサーショントレーニング				
<input type="checkbox"/> ロールプレイング	<input type="checkbox"/> 事例研究				

(3) 道徳教育に関する研修

回答欄	( 4 3 2 1 )
-----	-------------

(4) 社会体験等研修

回答欄	( 4 3 2 1 )
-----	-------------

質問	研修場所の□にチェックを付けてください。 <input type="checkbox"/> 福祉施設 <input type="checkbox"/> 民間企業 <input type="checkbox"/> 生涯学習関連施設 <input type="checkbox"/> ボランティア活動 <input type="checkbox"/> その他 ( )
----	---

(5) 異校種体験研修

回答欄	( 4 3 2 1 )
-----	-------------

質問	研修先校種の□にチェックを付けてください。 <input type="checkbox"/> 幼稚園 <input type="checkbox"/> 保育所・保育園 <input type="checkbox"/> 小学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 特別支援学校
----	--

(6) 選択研修

回答欄	( 4 3 2 1 )
-----	-------------

質問	主催機関等の□にチェックを付けてください。 <input type="checkbox"/> 教育委員会等 <input type="checkbox"/> 宇都宮大学 <input type="checkbox"/> 宇都宮大学教育学部附属小・中学校 <input type="checkbox"/> 小・中学校教育研究会 <input type="checkbox"/> 栃木県連合教育会 <input type="checkbox"/> 総合教育センター <input type="checkbox"/> その他
----	---

4 平成23年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。以下のア～スのうちから、当てはまるものをすべて選び、記号を○で囲んで答えてください。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| ア 教科（学習）指導に関する研修 | イ 児童・生徒指導に関する研修  |
| ウ 学校経営に関する研修     | エ 教育相談に関する研修     |
| オ 進路指導に関する研修     | カ 情報機器の活用等に関する研修 |
| キ 特別支援教育に関する研修   | ク 人権教育に関する研修     |
| ケ 公開授業と授業研究会     | コ 課題研究           |
| サ 先輩教員等による授業     | シ 管理職等の講話        |
| ス その他 ( )        |                  |

5 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等があれば  内にお書きください。

※ご協力ありがとうございました。11月9日（金）までに校長に提出してください。

教職10年目研修 (高等学校、特別支援学校) 事後アンケート

該当する校種を○で囲んでください。 ( 高等学校 ・ 特別支援学校 )

平成24年10月までの研修教員の状況等をとらえて、次の1から5の質問にお答えください。

1 研修教員は研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、それぞれ右の選択肢のうちから当てはまるものを選び、回答欄の番号を○で囲んで答えてください。

<b>4</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>1</b>
かなり 向上した	ある程度 向上した	あまり向上 していない	全く向上 していない

ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。		回 答 欄
観 点	・指導計画の立案・実施	( 4 3 2 1 )
	・教材研究 (ねらいの明確化)	( 4 3 2 1 )
	・わかる授業の展開	( 4 3 2 1 )
	・学習指導に対する理解と取組	( 4 3 2 1 )
	・評価の工夫	( 4 3 2 1 )
イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。		回 答 欄
観 点	・信頼関係づくり・教育相談	( 4 3 2 1 )
	・児童・生徒指導への取組	( 4 3 2 1 )
	・問題行動等への対応	( 4 3 2 1 )
	・特別活動、進路指導等への取組	( 4 3 2 1 )
	・組織的対応	( 4 3 2 1 )
	・家庭・地域・関係諸機関との連携 (問題行動の予防・解決)	( 4 3 2 1 )
ウ 研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。		回 答 欄
観 点	・校務分掌への取組	( 4 3 2 1 )
	・報告・連絡・相談	( 4 3 2 1 )
	・学級学年経営	( 4 3 2 1 )
	・学校経営への参画	( 4 3 2 1 )
	・家庭・地域・関係諸機関との連携 (校務処理)	( 4 3 2 1 )

(2) ア～ウの項目以外のことについては、下の  内にお書きください。

- 2 校長は、研修後評価の結果を研修教員に説明し、その後の指導や研修に活用することになっています。  
 (「平成23年度 教職10年目研修の手引」P.7参照)
- (1) 研修後評価をその後の指導や研修に活用しましたか。次の選択肢のうちから、当てはまるものの番号を○で囲んでください。

4 十分に活用した    3 ある程度活用した    2 あまり活用しなかった    1 全く活用しなかった

- (2) (1)で4または3を選んだ方は、次のことにお答えください。  
 活用したことでどんな効果がありましたか。以下のア～エのうちから、当てはまるものをすべて選び記号を○で囲んでください。なお、効果を高めるために特に工夫した点があれば、 内にお書きください。
- ア 研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。  
 イ 研修教員の意欲や自覚が高まった。  
 ウ 研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。  
 エ その他 ( )

- 3 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響がありましたか。  
 (1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を○で囲んでください。

4 かなりあった    3 ある程度あった    2 あまりなかった    1 全くなかった

- (2) (1)で4または3を選んだ方は、次のことにお答えください。  
 どんな効果や影響がありましたか。以下のア～カの当てはまるものをすべて選び記号を○で囲んでください。
- ア 研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。  
 イ 授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。  
 ウ 教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気醸成された。  
 エ 研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。  
 オ 公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。  
 カ その他 ( )

- 4 平成23年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。以下のア～スのうちから、当てはまるものをすべて選び記号を○で囲んでください。なお、特に工夫した点があれば  内に具体的にお書きください。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| ア 教科(学習)指導に関する研修 | イ 児童・生徒指導に関する研修  |
| ウ 学校経営に関する研修     | エ 教育相談に関する研修     |
| オ 進路指導に関する研修     | カ 情報機器の活用等に関する研修 |
| キ 特別支援教育に関する研修   | ク 人権教育に関する研修     |
| ケ 公開授業と授業研究会     | コ 課題研究           |
| サ 先輩教員等による授業     | シ 管理職等の講話        |
| ス その他 ( )        |                  |

- 5 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等があれば  内にお書きください。

※ご協力ありがとうございました。研修教員用と併せて、総合教育センターへ送付してください。

教職10年目研修（高等学校、特別支援学校）事後アンケート

該当する校種を○で囲んでください。（ 高等学校 ・ 特別支援学校 ）

平成24年10月までの御自身の実践状況等をとらえて、次の1から5の質問にお答えください。

1 研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、それぞれ右の選択肢のうちから当てはまるものを選び、回答欄の番号を○で囲んで答えてください。

4	3	2	1
かなり 向上した	ある程度 向上した	あまり向上 していない	全く向上 していない

ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。		回 答 欄					
観	・ 指導計画の立案・実施	(	4	3	2	1	)
	・ 教材研究（ねらいの明確化）	(	4	3	2	1	)
点	・ わかる授業の展開	(	4	3	2	1	)
	・ 学習指導に対する理解と取組	(	4	3	2	1	)
	・ 評価の工夫	(	4	3	2	1	)
イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。		回 答 欄					
観	・ 信頼関係づくり・教育相談	(	4	3	2	1	)
	・ 児童・生徒指導への取組	(	4	3	2	1	)
	・ 問題行動等への対応	(	4	3	2	1	)
点	・ 特別活動、進路指導等への取組	(	4	3	2	1	)
	・ 組織的対応	(	4	3	2	1	)
	・ 家庭・地域・関係諸機関との連携（問題行動の予防・解決）	(	4	3	2	1	)
ウ 研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。		回 答 欄					
観	・ 校務分掌への取組	(	4	3	2	1	)
	・ 報告・連絡・相談	(	4	3	2	1	)
点	・ 学級学年経営	(	4	3	2	1	)
	・ 学校経営への参画	(	4	3	2	1	)
	・ 家庭・地域・関係諸機関との連携（校務処理）	(	4	3	2	1	)

(2) ア～ウの項目以外のことについては、下の  内にお書きください。

2 教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに、現在、自主研修に取り組んでいますか。

(1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を○で囲んでください。

4	3	2	1
積極的に 取り組んでいる	ある程度 取り組んでいる	あまり 取り組んでいない	全く 取り組んでいない

(2) (1)で4または3を選んだ方は、次のことにお答えください。

どんな研修に取り組んでいますか。以下のア～カのうち、当てはまるものをすべて選び記号を○で囲んでください。また、どのように進めているのか  内に具体的にお書きください。

ア 学習指導    イ 児童・生徒指導    ウ HR・学級経営    エ 特別活動  
オ 特別支援教育    カ その他（  ）

3 総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役立ちましたか。(1)～(5)の項目について、それぞれ右の選択肢のうちから、当てはまるものを選び、回答欄の番号を○で囲んでください。

また、それぞれ、下の質問にも答えてください。

4	3	2	1
かなり 役立っている	ある程度 役立っている	あまり 役立っていない	役立って いない

(1) 学習指導に関する研修

回答欄

( 4 3 2 1 )

質 問	特に役立ったものをすべて選び記号を○で囲んでください。		
	<b>ア</b> 教科別分科会	<b>イ</b> 公開授業A、授業研究会	<b>ウ</b> ビデオによる授業研究
	<b>エ</b> 課題研究	<b>オ</b> 児童・生徒等による授業評価	
	<b>カ</b> その他 ( )		

(2) 児童・生徒指導、HR・学級経営に関する研修

回答欄

( 4 3 2 1 )

質 問	特に役立ったものをすべて選び記号を○で囲んでください。		
	<b>ア</b> 講話「児童・生徒指導の意義とその在り方」		
	<b>イ</b> 児童・生徒指導、HR・学級経営に関する選択研修		
	<input type="checkbox"/> <b>イを選んだ方は、選択したコースの□にチェックを付けてください。</b> <input type="checkbox"/> 生徒指導に役立つソーシャルスキルトレーニング <input type="checkbox"/> コミュニケーション能力の向上 ～アサーショントレーニング～ <input type="checkbox"/> カウンセリングをいかした生徒指導の実際 ～効果的なほめ方、しかり方～		
	<b>ウ</b> その他 ( )		

(3) 社会体験等研修

回答欄

( 4 3 2 1 )

質 問	研修場所の□にチェックを付けてください。			
	<input type="checkbox"/> 福祉施設	<input type="checkbox"/> 民間企業	<input type="checkbox"/> 生涯学習関連施設	<input type="checkbox"/> ボランティア活動
	<input type="checkbox"/> その他 ( )			

(4) 異校種体験研修

回答欄

( 4 3 2 1 )

質 問	研修先校種の□にチェックを付けてください。					
	<input type="checkbox"/> 幼稚園	<input type="checkbox"/> 保育所・保育園	<input type="checkbox"/> 小学校	<input type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 特別支援学校

(5) 選択研修

回答欄

( 4 3 2 1 )

質 問	主催機関等の□にチェックを付けてください。					
	<input type="checkbox"/> 教育委員会等	<input type="checkbox"/> 宇都宮大学	<input type="checkbox"/> 高等学校教育研究会			
	<input type="checkbox"/> 栃木県連合教育会	<input type="checkbox"/> 総合教育センター	<input type="checkbox"/> その他			

4 平成23年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。以下の**ア～ス**のうちから、当てはまるものをすべて選び、記号を○で囲んでください。

- |                         |                         |
|-------------------------|-------------------------|
| <b>ア</b> 教科（学習）指導に関する研修 | <b>イ</b> 児童・生徒指導に関する研修  |
| <b>ウ</b> 学校経営に関する研修     | <b>エ</b> 教育相談に関する研修     |
| <b>オ</b> 進路指導に関する研修     | <b>カ</b> 情報機器の活用等に関する研修 |
| <b>キ</b> 特別支援教育に関する研修   | <b>ク</b> 人権教育に関する研修     |
| <b>ケ</b> 公開授業と授業研究会     | <b>コ</b> 課題研究           |
| <b>サ</b> 先輩教員等による授業     | <b>シ</b> 管理職等の講話        |
| <b>ス</b> その他 ( )        |                         |

5 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等があれば  内にお書きください。

※ご協力ありがとうございました。11月9日（金）までに校長に提出してください。